

平成 30 年 7 月豪雨災害支援活動について

1 豪雨災害・広域福祉救援対策本部の設置

本会では、7月10日に対策本部（本部長：専務理事）を立ち上げ、被災地への活動支援に関する方針・情報共有を行った。

＜対策本部会議＞

7月17日、7月23日、8月1日、8月7日、8月20日 計5回開催

2 応援職員の派遣

(1) 全社協関係

都道府県・指定都市社協常務・局長セミナー（7月19～20日）において協議後、全社協からの応援要請に基づき、災害ボランティアセンターの運営支援や貸付業務の支援を行うため、東海ブロック幹事社協（三重県）と調整し、交代で職員を派遣した。

① 災害ボランティア活動支援

＜派遣先＞

広島県呉市・天応サテライト

* 呉市災害ボランティアセンター：本部・天応・安浦・音戸・くらはし

（5か所開設）

＜派遣期間＞ * 1クール：5泊6日

○ 当初：7月27日～8月13日

○ 延長：8月14日～8月31日

＜派遣人数＞

○ 当初：1クール・3名

○ 延長：1クール・2名

＜県内派遣状況＞

第1クール（7/27～8/1）	東浦町、本会	3名
第2クール（7/31～8/5）	犬山市、本会	3名
第3クール（8/4～8/9）	豊田市、北名古屋市、本会	3名
第4クール（8/8～8/13）	田原市、本会	3名
第5クール（8/12～8/17）	あま市、本会	2名
第6クール（8/16～8/21）	春日井市、本会	2名
第7クール（8/20～8/25）	岡崎市、本会	2名
第8クール（8/24～8/29）	新城市、本会	2名
第9クール（8/28～9/2）	知多市、本会	2名

② 生活福祉資金貸付支援

<派遣先>

岡山県総社市・特養グリーンアンドリバーホーム

<派遣期間> * 1クール：4泊5日

7月29日～8月10日

<県内派遣状況>

第1クール（7/29～8/2）	本会	2名
第2クール（8/2～8/6）	本会	2名
第3クール（8/6～8/10）	本会	1名

(2) 本会関係

① 岐阜県下呂市・関市への支援活動

7月13日に先遣隊を派遣し、被災状況や災害ボランティアセンター運営支援の必要性を確認した。*本会職員3名派遣

② 災害派遣福祉チーム（DCAT）

本県災害派遣福祉チーム（DCAT）の今後の活動に活かすため、保健師チームと連携したアセスメント調査等、岡山県の避難所において展開している岡山DWA T等の支援活動に同行した。

<活動先>

岡山県倉敷市真備町・総社市の避難所、災害ボランティアセンター他

<活動期間>

7月30日～8月1日

<活動者数>

施設職員3名、本会職員1名

3 被災地支援ボランティアバスの運行

被災地でのボランティア活動を通じて、今後、県内各地におけるボランティアバスの企画や災害対策等に資することを目的に、本会が市町村社協に呼びかけ実施した。

<活動場所>

呉市・天応サテライト

<派遣期間>

8月20日～22日（2泊3日）

<活動内容>

- 災害ボランティアセンターボランティア活動への参加
- 災害ボランティアセンター運営状況等の確認

<参加人数>

27名

4 見舞金・物資の支援

(1) 見舞金（活動支援金）

広島県社協及び呉市社協に、各 20 万円を贈呈した。（8月6日現地訪問）

(2) 災害ボランティアセンターへの物資支援

下呂市及び呉市の災害ボランティアセンターに、経口補水液等（20 万円相当）や防塵マスク、ゴーグル、ゴム手袋などを提供した。

5 本会専門委員会・所管団体等の取組み

(1) 義援金の協力依頼

(2) 義援金の送金

○ 経営者委員会・施設委員会 各 10 万円

○ 保育部会 5 万円

6 その他

(1) 本会ホームページ・メールニュースによる情報提供

(2) ボランティア活動保険取り扱いへの対応（大規模災害特例適用）

(3) 生活福祉資金貸付（緊急小口資金）特例措置への対応